



マイクロアプリ向け開発プラットフォームを手がける Saphoを買収 エンployee・エクスペリエンスを再定義

シトリックスが業務ガイド機能の強化を実現

シトリックスは、2018年11月15日(米国現地時間)、マイクロアプリ向けプラットフォームのリーディング企業であるSaphoの買収を発表しました。この買収により、[Citrix# Workspace#](#)の業務ガイド機能が強化され、お客様が仕事をより一層スピーディに、インテリジェンスをもって、簡潔に行えるように致します。

シトリックスの事業戦略担当エグゼクティブバイスプレジデント兼最高マーケティング責任者であるティム・ミナハン (Tim Minahan) は、次のように述べています。「今日のひっ迫した労働市場では、従業員の採用、教育、エンゲージメントにおいて競合企業に勝る企業が優位に立ちます。最終的に勝者と敗者を決めるのは、エンployee・エクスペリエンスです。シトリックスは、企業に強みを与えるインテリジェントなデジタルワークスペースの提供にコミットしています」

Saphoのマイクロアプリケーションは、ツール、アクティビティ、タスクへのアクセスをシンプルで統合的な業務入力を行う事に集約することで従業員の生産性を向上させます。

シトリックスとSaphoは、シトリックスの強みであるアプリケーション配信とセキュリティに、Saphoの強みである業務自動化と生産性を組み合わせることで、企業が未来の仕事を再定義できる卓越したエンployee・エクスペリエンスを創出し、それを直ちに提供できるようにします。

Saphoの共同創設者兼CEOであるフアド・エルナガー (Fouad ElNaggar) は、次のように述べています。

「Saphoとシトリックスは、テクノロジーが生産性を向上させることにより、エンployee・エクスペリエンスを向上できるという共通のビジョンを持っています。当社のテクノロジーは、編成による業務の一元化、環境へのマイクロアプリの導入による業務ガイド、およびタスクの自動化を通じて従業員が付加価値の高い作業に費やす時間を増やすことで、従業員と企業が直面している生産性に関する課題を解決するインテリジェントな環境を創出します。両社が力を合わせれば、業務方法を再定義する真にインテリジェントなワークスペースを提供できます」

Saphoのテクノロジーを得たシトリックスは、パーソナライズされた関連タスクを既存のシステムから自動的に浮かび上がらせて任意のデバイス、イントラネット、またはコラボレーションツールに配信できるようになります。アクティビティの詳細は、従業員が業務を迅速に完了し、より優れた判断を下すため、状況に応じたアクションを提供するマイクロアプリとして表示されます。定評のある事前に定義されたAPIを利用することで、先進エンタープライズアプリケーションやSalesforce、Workday、Concur、ServiceNow、Outlook、Google Driveなどのアプリケーションのための50以上のマイクロアプリとの統合を可能にし、従業員が通常行う業務を適宜終了させ、次の業務にスムーズに移るという事を効果的にガイドします。

シトリックスは、利便性が向上するように業務を編成し、よりシンプルになるように自動化し、より効率化するためのインサイトを提供することで卓越したエンプロイヤー・エクスペリエンスを提供するインテリジェントなデジタルワークスペースソリューションを提供します。

Citrix Workspaceを使って行えることは次のとおりです。

- 生産性向上と業務に必要なすべてのアプリとインサイトへの柔軟なアクセスを場所と方法を問わず、一元的に提供します。
- 機械学習や合理化されたワークフローなどの革新的なテクノロジーを活用し、業務の編成、従業員への1日の業務ガイドの提供、集中すべきタスクとそれを迅速に行うためのインテリジェンスの自動提供を行います。
- 従業員のスキルを高め、各分野で最先端の状態を維持します。

###

<シトリックス製品に関するお問い合わせ>

下記ホームページよりお問い合わせください。(記事として掲載される場合もこちらでお願いいたします。)
<http://www.citrix.co.jp/contact.html>

<本件に関する報道関係お問合せ先>

シトリックス・システムズ・ジャパン株式会社 広報代理 クレアブ株式会社 担当#: 外川(トガワ)、宮津
TEL#: 03-5404-0640 Email: citrix@kreab.com